

しろきた

編集・発行

城北地区まちづくり協議会



春、到来。(和郷橋付近3月)

新しい「まちづくり計画」ができました！

※特集記事を2～3頁に掲載

城北地区まちづくり協議会が、2016年に設立されてから、3月末で満5年が経ちました。この間、「安全・安心で住みやすいまち」を目指して様々な取り組みを行ってきました。支えてくださった地区の皆様のご理解とご協力に対し、深く感謝申し上げます。

より良いまちづくりのための2021年からの次期5ヶ年計画が、2月13日の臨時総会で議決されました。本号ではその内容を中心にお知らせします。



今後の取り組みを協議する関係者 (2/20)

地区の現状と主要課題

近年の人口推移を検証

右のグラフは、城北地区の各自治区における人口と世帯数を、平成26(2014)年と30(2018)年とで比較したものです。全国的に人口減少が進み、対策を講じている掛川市でさえも、その影響は避けられません。しかし、**我が地区では、全ての自治区で人口と世帯数が増加しています！(地区全体で人口+288人、世帯数+115世帯)**

これは、この地域の持つ立地特性(駅に近接、学校や商業施設の便が良い等)もありますが、地区住民の努力により、地域の課題が少しずつ減り、「住むに値する地区」に成りつつある結果だと考えます。

今後も、人口増で活力ある地区であり続けられるよう共に頑張っていきましょう！

今後、高齢者は益々増加!

日本は「超高齢社会へ向かっている」とよく言われますが、実際のところ、城北地区における状況はどうなのでしょうか？

右図からは、平成26年と平成30年を比較した市全体の高齢化率(65歳以上人口÷全人口)を表しています。

「65歳から一律に高齢者」とする定義の是非はさておき、一定の支援を必要とする世代が増え、それを支える世代が先細っていくのは事実です。これをふまえ、行政まかせにするのではなく、地区は地区として独自の対策により、相互に支え合う仕組みを構築していく必要があると考えます。

水害への備え

近年頻発するゲリラ豪雨等から、家族や財産を守る取り組みが必要となります。当地区の各水路の排出先となる倉真川が満杯となった場合、地区内の水が排出されずに逆流する「バックウォーター現象」が発生します。

浸水防止のための雨水貯留施設等の設置について、市と共に検討します。

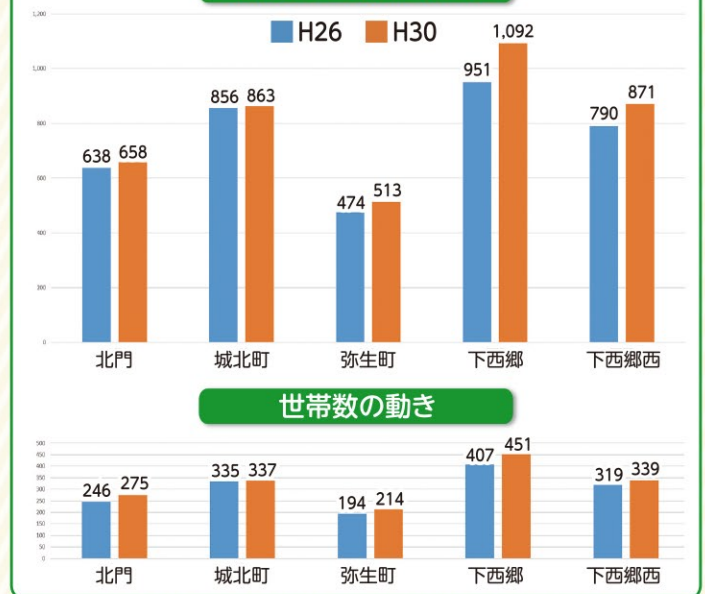
交通安全対策

地区内に主要道路を抱える当地区は、以前より交通事故が頻発しています。また、最近では、朝夕のラッシュ時に、ショートカット目的で生活道路にまで入り込む車両が増えています。関係当局等と連携した取り締まりや、啓発開発活動に取り組めます。

子どもたちの安全確保

幼児が地区内の公園で安全に遊べ、小中学生が安心して通学できるようにします。現在取り組み中の見守り活動等により「地域の子どもは地域で守る」を実践します。

城北地区 自治区別人口



掛川市の人口と高齢化率の推移

	平成26年3月	平成30年3月	増減
人口	117,865人	117,605人	△260人
高齢化率	23.5%	26.3%	+2.8ポイント

令和2年8月時点の高齢化率

掛川市・・・27.4%

北門・・・23.9% 下西郷・・・20%
 城北町・・・40.9% (市平均超) 下西郷西・・・19.1%
 弥生町・・・28.3% (市平均超)



基本方針

少子高齢化や市民ニーズの多様化、地域コミュニティの希薄化などが進んでいる状況の中、地域住民や活動団体が支え合い、絆を深めることを再認識し、「行政」と協働して、住民みんなで住み良いまち城北(しろきた)を築いていきます。

城北地区の将来像・スローガン

「みんなで築こう 住み良いまち 城北(しろきた)」

分野別テーマと目標・課題

これまでの組織体制を一部見直し、下表のように再編しました。なお、詳細については、既に各戸に配付済みの計画書をご覧ください。

個別項目に関するご質問・ご意見は巻末記載の事務局までお問い合わせください。



マスコット
キャラクター
「しろっぺ」

分野	テーマ	目標	課題
企画運営分野	みんなで情報を共有し、参画・参加するまちづくり	広報、ホームページ等による地域情報の共有化と地域住民のつながりづくり。「いつでも、誰でも、どこでも」情報入手できる環境を整える。	各種情報を誰にも分かり易く発信するとともに、その情報が全住民に届くシステムを構築。また、次代を担う若者や半数を占める女性が参加しやすい雰囲気づくりに心掛ける。
地域振興分野	地域の宝を活かした、活気あふれるまちづくり	地域に潜在する人材の発掘・育成・活躍、女性部の拡充、時宜を得た講演会の開催などを機会に地域全体の活気を生み出す。	地域の「達人」、「名人」を発掘するための情報把握。女性参画事業により女性陣のパワーに期待。講演会では、住民ニーズを反映したテーマ・講師を選択。
福祉分野 (旧:健康福祉分野)	支え合いで交流と思いやりのあるまちづくり	住民相互の支え合いによる交流と生きがいづくりを目指す。	家に閉じこもりがちな一人暮らし高齢者などを地域の和でみんなで支え合い。
健康スポーツ分野 (旧:健康福祉分野・教育文化スポーツ分野)	健康で元気に、笑顔のまちづくり	健康増進とスポーツを通じ、住民がふれあい、親睦を深め健康で元気なまちづくりを目指す。	地区民からの要望の多い各種の健康増進事業やスポーツを世代を考慮して5年間で計画的に実施するよう調整。
教育文化分野 (旧:教育文化スポーツ分野)	学び高め合い文化力向上を目指すまちづくり	子どもは「ものづくり」などによって創造性を高め、大人は「音楽」や「歴史教室」などで学び文化活動を促進し『文化のまち城北』を目指す。	創作活動は、子供会との連携を密に参加しやすい環境を整える。一般の文化活動における教室や講座は、カルチャーセンター的に人材バンクも活用も含めメニュー化を検討し、幅広く5年間で対応する。
安全安心分野	人の絆で安心して、暮らせるまちづくり	地域の支え合いで小中学生通学時の安全を確保。「向こう三軒両隣」で防犯。命を守ることを最優先に地区の連携による防災。	安全安心の確保には日常からの近隣とのコミュニケーションを深め「地域の目」と「支え合い」が必要。地域住民の連帯感の醸成。
環境美化分野	自然を大切に、環境に優しいまちづくり	個々には環境美化意識の向上を。地域においては良好な住環境の改善に努め、明るく住み良いまちづくりを目指す。	普段から住民一人ひとりが環境への意識を持つことが大切であり、意識向上のため住民への啓発が必要。



最近開催した事業についてご報告します！

歴史講座……………1月24日(日)

講師に、観光ボランティア猫の手の会会長桑田昌敏さん(下西郷区)を迎え、「掛川再発見」と題した歴史講座が、万全なコロナ感染防止対策の中、開催されました。

「内田三郎家吉の古跡」「名字石と石谷十蔵貞清」「おへそ山のいわれ」「素掘りのトンネル」など13項目について、桑田さんのわかりやすい解説に約20名の参加者は熱心に耳を傾けていました。



グラウンドゴルフ大会……………2月13日(土)

穏やかな小春日和の中、下西郷記念公園において、グラウンドゴルフ大会が開催されました。当日は、元気はつらつのシニア44名が、気持ちいい汗をかきました。成績は、「練習は嘘をつかない」の言葉どおり、日頃から鍛錬している方が、好成績を残しました。

なお、令和3年度から城北小放課後子ども教室(はぐくらぶ)において、グラウンドゴルフを行うことになりました。孫世代との良い交流の機会となります。是非皆様のご指導、ご協力をお願いします。

子育てママのリフレッシュ…2月17日(水)

地区のサポーターが子どもを預かり、ママの自由時間を応援するこの事業は、2年目となります。参加させていただき、沢山のママ達と交流でき、子どもと一時的に離れる事で余裕ができ、新たにリフレッシュした気持ちで育児ができました。是非、ママさんの参加をお待ちしております。(参加者・事務局：柴田真希 下西郷区)



生活環境監視パトロール……………2月27日(土)

環境美化のため、9月と2月の年2回、地区内のパトロールを行っています。今回、空地にゴミ・缶等のポイ捨てを見つけ大変驚きました。

一人ひとりに気遣う気持ちがあれば、もっと住み良いまちになるはず！皆んな一緒に自然を大切に環境に優しいまちづくりを目指しましょう。

(参加者：佐々木和美 城北町区)

健康福祉部会 ふくしだより

弥生町いきいきサロン



介護・認知症講座

いきいき いきいき サロン

部会
活動報告



下西郷西いきいきサロン



ボッチャ講習会

下西郷いきいきサロン



友愛訪問を実施(12月・1月)

- 12/19…城北町 シクラメンをもって訪問 【対象者24人】
- 12/21…北門 ケーキをもって訪問 【対象者30人】
- 1/16…下西郷 お菓子をもって訪問 【対象者23人】

突然の訪問と思いがけないプレゼントに大変よろこんでくれました。

高齢者地区対抗 第1回ボッチャ大会

2月27日(土) 13:00~16:00 1チーム3名(5チーム)

はじめてのボッチャ大会でしたが競技中に声援あり、笑いありで楽しいコミュニケーションになりました



1位 北門チーム



普段の練習成果が

2位 下西郷西チーム



投球に気合が入って

3位 下西郷チーム



私の一球で逆転だ



ふくしあからの審判が計測中



優勝トロフィーと豪華賞品



和田会長から優勝の北門チームへ
優勝トロフィーの授与

人材バンクアンケートへのご協力、ありがとうございました!

先日の人材バンクアンケートについては、多くの皆様にご協力いただきました。結果は、下表のとおりです。なお、登録させていただいた延べ197名の方々には、令和3年度以降の事業についてご協力をお願いすることがありますので、その際はよろしくをお願いします。

区分	項目と人数
生活	●料理 11人 ●美容関係 5人 ●園芸 8人 ●パソコン・スマホ 9人 ●着付け 4人 ●将棋 1人
スポーツ	●卓球 6人 ●バスケットボール 9人 ●ソフトボール 7人 ●その他 12人
文化	●書道 4人 ●地域の歴史 5人 ●茶道 6人 ●その他 6人
音楽	●声楽 5人 ●楽器演奏 9人 ●その他 1人
外国語	●英語 5人 ●中国語 4人 ●インドネシア語 1人
手芸	●編み物 7人 ●造花 2人 ●パッチワーク 1人 ●ビーズアクセサリー 1人
防犯防災	●警察 3人 ●消防 4人 ●防犯リーダー 2人
健康	●健康体操 7人 ●健康講座 8人 ●ヨガ・ピラティス 6人 ●その他 2人
医療福祉	●看護 2人 ●介護 1人 ●保育 3人 ●災害医療 1人
冀北学園 (幼小中連携)	●お手玉 2人 ●おはじき 1人 ●こま 1人 ●めんこ 2人 ●あやとり 1人 ●竹とんぼ 1人 ●グラウンドゴルフ 8人 ●竹垣作り 3人 ●門松づくり 6人 ●ミシン 4人

城北町区からのお知らせ

～ 公会堂閉館式：46年の歴史に幕（3月14日）～

昭和50年7月以来、長年区民の集いの場として親しまれてきた城北町区公会堂が、3月14日の閉館式をもって46年の歴史に幕を閉じました。

新公会堂は、現建物の解体後、元の場所に今年の夏から建設が開始され、令和3年度末に完成し、備品等搬入を経て内覧会の開催を予定しています。その間の約1年間については、代替施設として、まち協の地区センターをお借りします。また、祭り屋台は、下西郷西区様の屋台小屋をお借りします。

まちづくり協議会に加盟する各自治区の皆様のご厚情に心より感謝申し上げます。
令和2年度城北町区長 佐藤 博



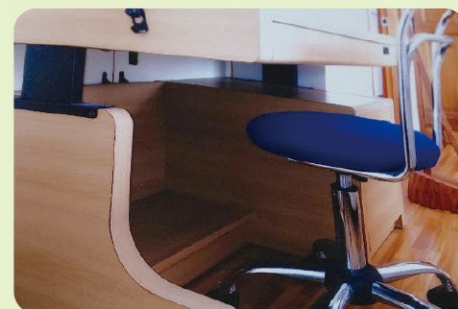
「くるくる城北」 続報!



「くるくる城北」では、地区の皆さんからの「譲りたいもの」「譲ってほしいもの」を常時募集中です。

現在の取扱品は、右写真の学習机や仮面ライダーのおもちゃ(ガンバライジングカード)など様々!

出品や依頼情報は、ふれあいセンター掲示板と城北地区のホームページ(下段QRコード)で確認できます。皆さんからの依頼をお待ちしています!



編集後記

コロナ禍、「オリンピック」「掛川大祭」は、一体どうなるやら?でも、まち協は、コロナと共生して今年度も頑張るぞー!

「地区まちづくり計画」も、絵に描いた餅にならぬよう、城北魂のやる気に期待したい。(浦)

城北地区まちづくり協議会

<連絡先> ☎436-0059 城北2-12-2
城北地区ふれあいセンター

まち協HP

TEL・FAX 24-0299

e-mail johoku@ceres.ocn.ne.jp

